

教職大学院 授業科目名	教員の社会的役割と職能発達
授業の目標	教師という職業がどのように誕生し、現在何が求められているのか、これまでの学校制度などの歴史や法律など、様々なテーマを扱いながら考察する。 また、現在の教師をめぐる様々な事象を扱い、今後教師としてどのように学んでいけばよいのか考える。
実施日	2020年10月13日
公開授業の タイトル	教師の（学校の）働き方改革（講義） これからの教師の働き方について（演習）
公開授業の 目標	教師の働き方の現状について、様々なデータをもとに把握し、現在の働き方を巡る言説を理解し、自分なりのこれからの教師としての働き方を考えることが出来る。
授業の内容	教師の（学校の）働き方改革（講義） <ul style="list-style-type: none"> ・現状の教師の働き方について様々なデータを分析する ・教師の働き方に関する様々な言説の紹介 ・働き方改革に関する取り組み これからの教師の働き方について（演習） <ul style="list-style-type: none"> ・前回の専門職性もふまえ、これからの教師の働き方をデザインする